

令和4年上半期

火災・救急・救助統計

(7月15日時点速報値)



問い合わせ 火災 予防課 ☎254-0356 ☎256-7755

救急 消防救急課 ☎254-1600 救助 消防救急課 ☎254-1601 いずれも FAX 254-1607

・・・火災 住宅火災での出火原因1位は「こんろ」・・・・・・・・・・・・・・・・

上半期に発生した火災は62件で、昨年同時期と比較すると13件増加し、建物火災も7件増加しました。出火原因の1位は「たき火(約16%)」で、住宅火災の出火原因の1位は「こんろ(住宅火災の約41%)」でした。料理などをする時には、火の取り扱いに十分注意しましょう。

初期消火や素早い避難のために住宅用火災警報器を必ず設置してください。また、定期的に点検し適切に維持管理しましょう。

火災概況

▲は減を示す

区 分	令和4年 上半期	令和3年 上半期	比 較
火災件数合計(件)	62	49	13
火災種別(件)			
建物火災	28	21	7
うち住宅火災	17	15	2
林野火災	1	3	▲2
車両火災	5	4	1
その他の火災	28	21	7
死者(人)	1	3	▲2
負傷者(人)	4	3	1

出火原因

単位は件、▲は減を示す

出火原因	令和4年上半期 全体	令和4年上半期 住宅	令和3年上半期 全体	令和3年上半期 住宅	比 較 全体	比 較 住宅
たばこ	5	1	2	1	3	0
こんろ	8	7	0	0	8	7
かまど	1	0	0	0	1	0
焼却炉	0	0	1	0	▲1	0
ストーブ	1	1	4	4	▲3	▲3
排気管	0	0	1	0	▲1	0
電気装置	0	0	1	0	▲1	0
電気機器	2	1	1	1	1	0
電灯・電話等の配線	2	1	3	2	▲1	▲1
配線器具	5	4	3	2	2	2
火あそび	2	0	0	0	2	0
マッチ・ライター	1	0	1	1	0	▲1
たき火	10	0	11	1	▲1	▲1
溶接機・切断機	2	0	0	0	2	0
火入れ	5	0	6	0	▲1	0
放火	1	1	1	1	0	0
放火の疑い	3	0	8	0	▲5	0
その他	12	1	6	2	6	▲1
不明・調査中	2	0	0	0	2	0
合 計	62	17	49	15	13	2

・・・救急 出動件数1位は「急病」・・・・・・・・・・・・・・・・

上半期に出動した救急件数は8,030件でした。事故種別では急病が5,212件と最も多く、全体の約65%を占め、次いで一般負傷が1,292件(約16%)、交通事故が412件(約5%)でした。昨年同時期と比較すると、出動件数は1,117件増加し、搬送人員は754人増加しています。また、救急車で搬送された人の約47%が入院を必要としない軽症患者でした。救急車の適正利用にご協力をお願いします。

救急概況

▲は減を示す

区 分	令和4年 上半期	令和3年 上半期	比 較
出動件数(件)	8,030	6,913	1,117
事故種別(件)			
急病	5,212	4,479	733
一般	1,292	1,128	164
交通事故	412	413	▲1
その他	1,114	893	221
搬送人員(人)	6,953	6,199	754

・・・救助 出動件数1位は「交通事故」・・・・・・・・・・・・・・・・

上半期に出動した救助件数は85件でした。そのうち、交通事故が36件で全体の約42%を占め、次いで建物等による事故が19件、それら以外が30件でした。昨年同時期と比較すると、出動件数は2件減少しています。

台風や前線の影響で、大雨、洪水、暴風、高潮による自然災害が発生しやすい季節です。防災気象情報を有効に活用し、早めの行動を心がけ危険な場所には近寄らないように注意しましょう。

救助概況

▲は減を示す

区 分	令和4年 上半期	令和3年 上半期	比 較
出動件数(件)	85	87	▲2
救助種別(件)			
交通事故	36	39	▲3
水難事故	8	1	7
機械による事故	1	1	0
建物等による事故	19	28	▲9
上記以外の事故	21	18	3